

第20号

中央大学学会東京文京区支部

〒113-0024 東京都文京区西片1-15-19-505
松しん内

TEL. 03(3814)7059 FAX. 03(3814)0583
メール. shigeru@matsu-shin.jp

編集責任者 松沼 茂
発行責任者 野口昇兵

白門文京

これから始まる新しい中央大学の歴史！

〓二大キャンパスの文理融合の新教育〓

白門飛躍募金協力〓

学会本部会長代理・副会長

中央大学学会東京文京区支部支部長 野口 昇兵



一・二七年余の歴史を誇る我母校は、法学部を始めとして素晴らしい実績を積み重ねて来ました。中央大学と言えれば「司法試験・公認会計士試験・箱根駅伝」の三部門のリーダーを自負して長らく誇って来ました。而して、歴史は変遷通り現在では三部門共に後塵を拝しています。種々の理由は別として現状のあるべき姿に対応する為「中期事業計画「Orno Vision 2025」」を発表し、多摩・茗荷谷・駿河谷・学会本部キャンパスもハード面は充実致しましたので、次は成果を残すばかりです。本年度の法科大学院卒業者の司法試験合格者数は激震の五十名でありました。学員時報十一月錦秋号(五二〇号)に、令和四年度司法試験結果について、

小林明彦大学院法務研究科長の報告に今後を期待いたします。

さてコロナ禍で本年度の支部活動は昨年同様制約されました。学員会会長代理・副会長として都区内三支部総会、九州沖縄支部長会議に出席させて頂きましたが、各支部とも活動は不十分であったと報告でありました。各支部の共通事項として、「大学の情報を良く知りたい」「若い人・女性の加入」「学員会活動は親睦を柱とする故に「face to face」を希望する等が多くありました。九州熊本支部は九州全県沖縄を取り纏め、母校愛に溢れており驚愕致しました。

令和五年三月三十日、茗荷谷キャンパスにて中央大学新キャンパス合同開校式(茗荷谷キャンパス・小石川キャンパス・駿河谷キャンパス)が挙行されます。私も文京区支部を代表して参列する予定になっております。

第三十一回ホームカミングデーは昨年と同様にオンラインでの開催となり、文京区支部も支部活動展示企画で参加致しました。オンライン方式は、日本全国・USAニューヨーク・ロス・ジャカルタ・上海・バンクーバー・マレーシア・バンコク・ブラジル・サンパウロの白門各支部の学員が参加できる素晴らしいものであり、次年度はコロナ禍の終息を願い、新キャンパスでの対面式とオンライン方式の両方での開催を望むものであります。文末にあたり、今後の大学・学員会飛躍の為、白門飛躍募金へご協力をお願い致します。

令和三・四年度役員

名誉会長

大久保治男

会長(支部長)

野口 昇兵

副会長(副支部長)

倉田金三郎 浮田 秀則

戸井田ひろし 松田 茂

相談役

土屋 頼子 飯田 康治

幹事長(事務局長)

松沼 茂

副幹事長

大和田 實 染野 郁郎

監事

吉村 美紀 平 星児

田村 悟 島崎 修

幹事

相場 有二 大野 雅樹

大根田昌生 小口 隆夫

奥野 光績 亀谷 卓夫

金田 光司 桂 やまと

川野 邦仁 川上 義敬

竹本 方英 宮崎 治子

中央大学学員会副会長

野口 昇兵 相場 有二

中央大学学員会幹事

松沼 茂

学員会協議員

大久保治男 大野 雅樹

野口 昇兵 染野 郁郎

久代 信次 田中 秀樹

田村 悟 松田 茂

学校法人中央大学評議員

吉村 美紀

学校法人中央大学商議員

田村 悟 松沼 茂

白門奨学会評議員

松沼 茂





文京区支部の皆様には、いつも母校に対して温かいご指導、ご協力をいただいております。心から感謝申し上げます。

中長期事業計画「Chuo

Vision 2025」は七年目に入りました。文京区の皆さまには

特にご関心を持って頂いております。法学部の茗荷谷への移転まで、残り僅か三ヶ月ほどとなりました。建設工事のキャバーが取り払われて、茗荷谷キャンパスの建物がよく見える状態になっています。英吉利法律学校の赤レンガ校舎のイメージと旧駿河台校舎の中庭などに多用されていたアーチをいくつも備えており、栄光の歴史を想起できる姿です。

校内では、法学部が新カリキュラムの実施に向けて準備をしているとともに、多摩キャンパスの各事務組織とどのように連携を取るか、最後の詰めをしているところです。移転によって学生サービスが低下することがあってはいけません、DXの時代ですから

法学部の茗荷谷移転と大学のブランド力

学校法人中央大学理事長 大村雅彦

オンラインの活用により合理化できるものは合理化して節約しなければなりません。むしろその方が、IT技術に達者な今どきの学生にとっては利便性が高まるというものです。

成澤文京区長には十分にご説明し、周囲の住民の方々や近隣諸大学にも快くご理解をいただき、法学部は地元から温かく歓迎していただけることになりました。後楽園キャンパスの近くに取得した小石川キャンパスには体育館を建て、体育の授業や学生のスポー

ツに活用すると共に、住民の皆さまにも体育館をできるだけ開放する予定です。また大規模災害時には、避難場所として真っ先に提供いたします。前にもご説明しましたが、茗荷谷キャンパスにおける法学部教育の新たな展開は、「ロー&ロー」と「文理融合」という二つの言葉で表現されます。丸ノ内線で茗荷谷と結ばれる新たな駿河台キャンパスには、ロースクールとビジネススクールが入り、これら専門職大学院との連携教育、さらには、法曹会や経済界のOB・OG

のご協力を得ることが、はるかに容易になります。また、法学部と理工学部・国際情報学部との連携により新たな教育を推進し、社会の諸課題に柔軟に対応できる人材を育てます。

マーチと呼ばれる大学の中でも中大は後れを取っているといわれる状況を、ぜひとも覆していきたいと考えています。大学のブランド力をあげることは一朝一夕にはできませんが、法学部の移転と三学部の連携はそのための大きな第一歩です。

「眠れる獅子が起きた」と言われることが目標です。ぜひご期待いただくとともに、今後とも皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

シップを拡充させることができ、環境も整うことになり得ます。教室で理論を学び、現場で実務の一端を学ぶことで、理論と実務が車の両輪となつて、バランスのよい視点、気付きを得させることができる。授業がインターンシップです。まさに建学の精神「實地應用ノ素ヲ養フ」を具現化するものといえます。

他方で課外活動も、都心施設・機関を活用することができ、多摩キャンパスにおけるそれとは違ったものとなり、学外とつながる可能性は格段に広がると考えられ、それは学生の成長の大きな糧となることでしょう。なお茗荷谷キャンパスには文京区の公共施設等も併設される予定であり、地域社会に開かれた大学として、文京区等と密接に協力しながら、地域共生・社会連携を推進していくと共に、そうした活動に積極的にコミットしていくことも期待されています。

茗荷谷キャンパスにおける法学部教育の新たな可能性 法学部長 猪股孝史



法学部は、二〇二三年四月、

茗荷谷キャンパスに移転しました。これは、中央大学が策定した中長期事業計画「Chuo Vision 2025」に基づくものです。都心移転することで、正課授業・課外活動ともに、学びのフィールドが一段と広がり、学びのかたちも大きく変わることになります。

アクセス至便な都心にキャンパスが立地することで、長

い歴史と伝統を有する総合大学としてのネットワークを活用し、法曹・企業・公務など各界各層の第一線で活躍するOB・OGのみなさまのご協力・ご理解をいただきながら、実務家による授業をこれまで以上に充実させることができると期待しています。同時に、学外での学びとして、実務に触れる機会となるインターン

二〇二三年四月、茗荷谷キャンパスで新たな法学部教育が始まります。みなさまには、引き続き、ご理解・ご支援をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

後楽園キャンパスの近況

理工学部長 梅田和昇



榎山和男教授の後任として昨年十一月より理工学部長・理工学研究科委員長を仰せつかっております梅田和昇と申します。少々遅くなりましたが、文京区支部の皆様にご挨拶させて頂けることを大変嬉しく思います。私は学位を取得してすぐ一九九四年四月に専任講師として理工学部精密機械工学科に着任し、以来中大一筋で勤務して参りました。本学の卒業生ではないですが、人一倍愛校心は持っているつもりです。また、現在は多摩キャンパスに近い多摩市在住ですが、以前向丘に七年、本郷に二年余り住んでいたこともあり、文京区支部には大変近しい思いを持っています。さて、後楽園キャンパスの近況をお知らせしたいと存じます。皆様ご承知のように、現在、本学では、来年四月の

法学部の茗荷谷キャンパスへの移転を始め、都心キャンパスの整備が進められていて、後楽園キャンパスでもいくつかの工事が進められています。まず、三号館上層階の改修が進んでいます。新設される駿河台キャンパスにビジネススクールがこのフロアから来年四月に移転する一方、法学部の一部教員の研究室が設けられます。また産官学連携・社会共創フロアが開設され、地元企業との連携などの活動が展開される予定です。

また、理工学部にとって何と言っても重要なのが、後楽園キャンパス一号館の建替です。現一号館は、一九六二年の竣工で築六十年を迎え老朽化が進んでおり、建替が悲願でした。新一号館は、以前旧二号館があり最近までテニスコートとなっていた場所に建用開始予定です。現在、テニスコートは既に撤去され、工事が着実に進んでいます。写真は、十月下旬の工事の様子です。新一号館は、地上五階、地下一階の建物で、最上階にはラウンジも設けられ、小石川後楽園や東京ドームの展望も楽しめる予定です。完成し

た暁には、皆様も是非足をお運び下さい。

さらにもう一つ、新一号館竣工後に重要な工事が行われます。現在、後楽園キャンパスにおける事務組織は、理工学部事務室が六号館一階、都心キャンパス庶務課、都心学生生活課、保健センターなどが一号館一階と分かれていますが、六号館一、二階の改修を行い、事務組織をそこに集約させる予定となっています。これによって、事務サービスのワンストップ化が実現でき、特に学生さんにとって大きなメリットになると思います。事務組織の移転が終了すれば、いよいよ後楽園キャンパスで（全学で？）一番歴史のある現一号館の解体工事が始まることとなります。

さて、紙面の都合で、ハード面の話が大半となりましたが、ソフト面においても、法学部移転に伴う都心三学部の連携、総合大学としての中央大学の魅力を増すための理工学部の改革に関する検討などを鋭意進めております。追ってご報告できればと思います。今後とも中央大学、また理工学部への変わらぬご支援・ご指導を頂けますよう、よろし

くお願い申し上げます。

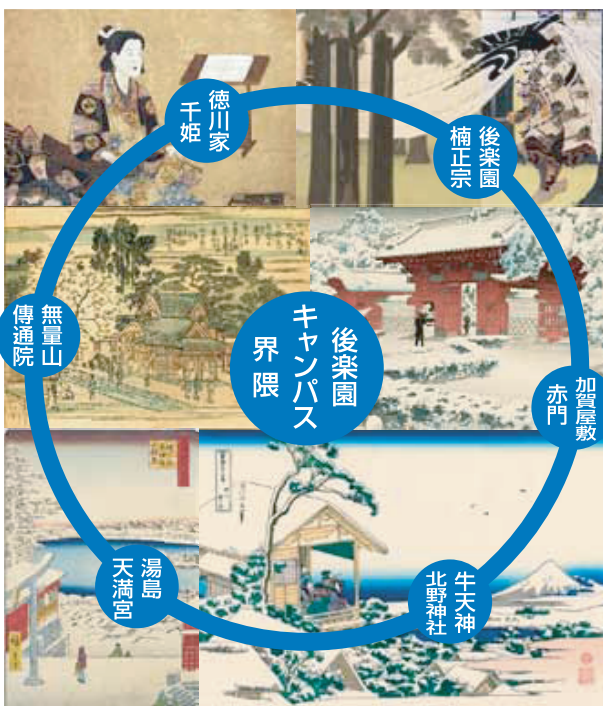


後楽園キャンパス新一号館建設工事（物理学科 佐藤博彦教授撮影）

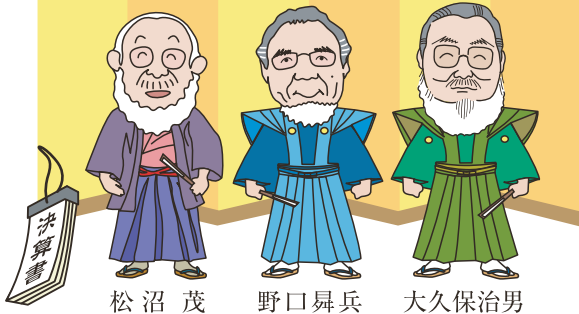
界限散歩は！

理工学部後楽園キャンパス界限は高台に立つ後楽園キャンパスからは、水戸光圀侯の上屋敷・小石川後楽園が見下ろせ、キャンパス前「春日通り」を西に徒歩五分、徳川家康のご生母「於大の方：千姫、徳川家ゆかりの方々」が眠る無量山傳通院に至る。

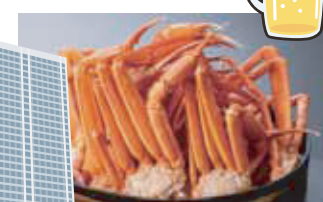
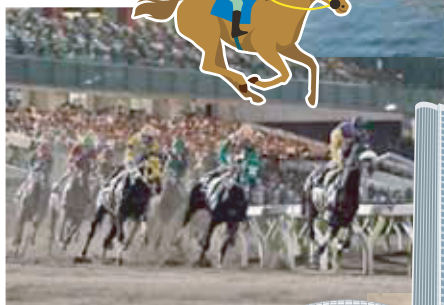
また、キャンパスすぐ西側には北斎・富国三十六景・礪川雪ノ且の牛天神・北野神社が、春日通りを東へ下り登る（十分）と右側が「赤門の東京大学」で、そのまま歩めば右側徒歩五分で、秀才には無縁だが受験の神様「湯島天満宮」に着く。



白門文京の主な行事予定



設立二十五周年を迎えた文京区支部の主な行事予定でしたが、コロナの為に中止・延期の状態です。箱根駅伝応援に始まり、区内桜名所、総会と講演会等の講師(蓮池 薫氏 / 君原健二氏 / すしざんまい 木村 清氏他)夏は東京ドーム応援会、屋形船会、秋の旅行会、大井競馬場一攫千金会、忘年会はドームホテル蟹の食い放題等々……



- 迷走独裁者
 - 七変化のコロナ菌
 - 地球温暖化(洪水・砂漠化)
 - 南海トラフ大規模地震予測
 - 公文書改ざん
 - 増大する天下り
 - 脅しのJアラート
 - カルト政治団体
 - 軍備倍増
 - ワイロ成金
 - 給付金の不正受給者
 - 政治家の失言
 - 物価高騰
- その昔…地震 雷 火事 親父!
現在は…理不尽が盛り沢山!



平成四年
この世で怖いもの



- 貧困と福祉
 - 円安と景気
 - 密集地帯圧死事件
 - 超高齢化問題
 - 原発再可動を加速
 - 怪しい壺を買わされる
 - 政治家の利権
 - 水道光熱費値上げ
 - 労働者の低賃金
 - こども食堂の必要な国
- 一番怖いのは妻の目! (私感)



文豪ゆかりの場所を訪て

文京区環境協会
「文豪ゆかりの場
所を訪ねよう」
からの引用。

文京区には明治以降、教育機関が多く設けられました。特に学問の先端を研究できる帝国大学(現・東京大学)周辺には学者や作家が集まり、近代文学の発信地となっていました。

森 鷗外



1862年2月17日生れ
本名 森 林太郎
石見国津和野 出身
東京大学医学部 卒業
60歳 没

代々医者の家系に生まれ、軍医の仕事のかたわら小説や評論、翻訳を執筆しました。亡くなるまでの三十年以上を千駄木界限で暮らし、『青年』『雁』等の名作を生み出しました。

観潮楼跡(森鷗外記念館)



千駄木の団子坂上にあった邸宅で、六十歳で亡くなるまで三十年間暮らしました。跡地には森鷗外記念館が建っています。

無縁坂



台東区との境にある坂で、鷗外の代表作『雁』の舞台となりました。主人公が散歩をする描写があります。

夏目漱石



1867年2月9日生れ
本名 夏目 金之助
武蔵国江戸牛込馬場 出身
東京大学 卒業
49歳 没

東京帝国大学で英文学講師として働く一方で文学活動も行っていました。四十歳の時、教職を辞め職業作家の道に進み、十代後半から、小石川や本郷に居住しました。

旧居跡(猫の家)



この地で生まれた作品『我輩は猫である』にちなんで、記念碑のそばに猫のオブジェが設置されています。

樋口一葉



1872年3月25日生れ
本名 樋口 夏子(奈津)
東京府内幸町 出身
青梅学校小学高等科 卒業
「萩の舎」塾入門
24歳 没

父親の借金で貧しい中、執筆を続けました。『大つごもり』から『うらむらさき』発表までは「奇跡の十四ヶ月」と呼ばれ、名

終焉の地

この地で『たけくらべ』などの作品を生み出しました。現在は、平塚らいてうの筆による記念碑が建っています。



作を多く残しています。二十四年の生涯のうち約十年を文京区で暮らしました。

石川啄木



1886年2月20日生れ
本名 石川一(木)
岩手県南岩手郡日戸村 出身
正則学園高等学校
26歳 没

幼いころは神童と言われましたが、中学を退学して上京。処女詩集『あこがれ』で天才詩人と賞賛されるも、放蕩生活等で生活難に陥り、二十六歳の若さで亡くなりました。啄木は文京区でたびたび住居を変えました。

終焉の地

本郷の『喜之床』からこの場所へ移り、亡くなるまで暮らしました。隣接地に歌碑と顕彰室が設置されています。



水戸徳川家の江戸敷地内に位置する中央大学



江戸時代初期に水戸徳川家の江戸上屋敷内につくられた築山泉水回遊式の日本庭園(大名庭園)である。国の特別史跡及び特別名勝に指定されている。

水戸黄門で知られる水戸徳川家の上屋敷は広大で(現在の東京ドーム球場一带・文京区役所・小石川後樂園等々)中央大学後樂園キャンパスに加え、建設中の小石川キャンパスもその中にある。

一方母校の創始者十七名の代表・増島六一郎氏は彦根藩士。江戸の昔、彦根藩主・大老井伊直弼は水戸浪士によって桜田門外で暗殺の史実、現在は彦根市。水戸市は親善都市を締結し、又、当会の大久保治男元会長の祖先は彦根藩家老と歴史は様々です。



本郷の御老公(松右衛門 担当)



会員ひろば

随筆/近況・思い出

順不同掲載



井伊直弼と埋木舎
—茶の湯を中心に—
「文京区特別公開講座」
講師 埋木舎当主
(名誉会長) 大久保治男

九月二十八日(水)の午後文京区シビックセンター二六階スカイホールで講演は開催された。コロナの影響で六〇名に限定された受講者は、文京区在住・在職の方で抽選で当



講座の様子

てられた方々であった。井伊直弼は文化十二年(一八一五年)十一代彦根藩主・井伊直中の十四男として誕生、五歳で母を、十七歳で父を失ったので「世継ぎ」でないので、藩の掟で彦根城佐和口御門前の公館で弟と三二歳までの十五年間を暮らす。井伊直弼はこの館を埋木舎(うもれぎのや)と号し「茶・歌・ポン」とあだながあった如く、茶道・和歌・謡曲は達人の域でその基盤は「禅」での正に「文化人」であった。更に武道では武士は平穏な社会を守り住民ともより深い、異国とも戦争は回避し国際協調しようというスピリットの人であった。(後に兄の養子となり藩主・大老になっても米・英・仏・露等の植民地侵略の我が国の危機も「開国」・「交易」・「親善」等で救うのであるが(維新以降の薩長史類では直弼は権力的イメーヅ)倒幕テロリストには通ぜず桜田門外で暗殺される。

—全体の歴史正しい歴史の流れを概説して—

今回の講演では埋木舎時代に確立された直弼の茶道「一期一会」「余情残心」「虚無観念」等を中心に身分や経済力に関係なく一刻を大切に皆で楽しむべきが茶の湯の神髄である。と埋木舎・「樹露軒」にて石州流の一派を大成されたことを詳述した。「埋木舎」

は明治四年以来各種功績にて私の曾祖父・大久保小膳(直弼側役)が藩より贈られ私で五代目、各種危機にも奮闘保存し直弼公の遺徳を偲ぶ礎として守って百五十年になる。

因みに埋木舎は昭和三八年NHK大河ドラマ第一号『花の生涯』主舞台であり本年は市条例で茶の湯の市として、千利休の堺市、松平不味の松江市、それに井伊直弼の彦根市のベスト3となり「埋木舎も直弼茶道の中心として昭和三一年以来、彦根城と共に国特別史跡(文化財)であったが、この度は「世界遺産」候補となっている。



埋木舎

第十一会素人演芸会を開催しました
シニア大学大宮校
高松 常太郎



さいたま市(三市合併)で二十年前発足シニア大学です。現在市内在住六十歳以上の男女を募集しています。学校は東浦和校・北浦和校・中央校・大宮校・北大宮校・岩槻校の六校あります。

毎年四月一日入学式で、現在約三千人が在籍、私は十五年前大宮校に入学しました。コロナ禍の為三年ぶりに十月二十日(木)表題を催しました。その中の一部を見てください(写真二枚程度)。二、三演目で団体・個人プロ級の芸達者もいて内容の濃い素晴らしい演芸会でした。私も年甲斐もなく生バンドに合わせて踊り子(新舞踊)と「はぐれコキリコ」を唄い続けてバンドのメンバーに支えられ独唱で百日紅(さるすべり)を思い切り唄わせてもらいました。



第11回演芸発表会

最後に閉会の挨拶をして欲しいと突然主催者から言われ戸惑いましたが、北島三郎の(北のふるさと)、三波春夫の(船方さん)、都はるみの(好きになつた人)の三曲を替歌にして観客の皆様にお礼の言葉と、来年の又応援してください、と歌を挨拶で唄いいただきました。裏方・観客・関係者が大喝采でした。会場には中央大学卒の会員(源氏会他)が大勢応援に来てく、尚会場は三百人の満員御礼でした。(さいたま市シニア大学大宮校 八期会長)



花束贈呈



映画のワンシーン

ウクライナに侵攻したロシアの攻撃が終わりません。テレビの映像を観る度に悲しくなります。理由は何であれ、破壊と多くの方の命が失われていく戦争の現実を受け入れることができません。

今年の八月、NHKB Sでイタリア映画「ひまわり」が上映されました。一九七〇年公開の映画主演はソフィア・ローレンとマルチェロ・マ



映画「ひまわり」
川田 隆夫



見渡す限りのひまわり畑

トロヤンニです。若い頃に観て、感動した記憶を蘇らせた方が大勢おられたのではないのでしょうか。

映画の冒頭シーンとラストシーンは見渡す限りのひまわり畑が描かれています。この場面は現在のウクライナで撮影されたものです。あのひまわり畑の下には、かつて第二次世界大戦において、ソ連戦線で戦死した、ドイツ、イタリア、ソ連の兵士の遺体が数知れぬ程眠っているそうです。

映画は、恋に落ちた二人が戦争によって引き裂かれ、過酷な運命をたどる悲しい物語ですが、反戦を声高に叫ばずとも、延々と広がるひまわり畑の描写が平和の尊さを無言で訴えてきます。そして、素敵な映画音楽が観る人の心を揺さぶります。

映画が公開されてから五十

年経過してはいますが、古さを感じさせることはなく、素敵な愛と命の物語は永遠に価値あるものと思えました。

円谷幸吉さんとの縁

河北新報社

編集局生活文化部

副部長 宮田 建

十月十六日、円谷幸吉さんの生家のある福島県須賀川市主催の円谷幸吉メモリアルマラソンに出場をした。前日に松沼茂さんら円谷さんの中大時代の同級生（源氏会）や盟友君原健二さん（メキシコ五輪銀メダル）と墓参りをし、親交を温めるのが恒例となっている。

他校出身の私と源氏会とのお付き合いは、東北六県をカバーする河北新報（本社仙台市）スポーツ面で五年前に連載した「敗れざる人 円谷幸吉」の取材からだ。以来、墓参や懇親会に同席させて頂き、ついにはマラソンにも出るようになった。動機は円谷さんの練習コースや生家前を走りたいと思ったから。私なりの冥福を祈る儀式だった。

円谷さんとはさまざま縁を感じる。東京で亡くなった

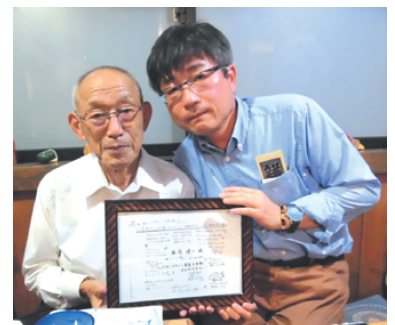
一九六八年の八カ月後に私は東京都北区で生まれた。背丈も同じ一六四センチメートル。両親は東北の出。二十年ほど前に須賀川市を担当する郡支局に赴任。六年前にスポーツ部に異動し、東北の歴代オリンピックを連載した。

円谷さんが結婚を考えた女性のインタビューも実現した。締め切りまで一日のみのアポなし訪問だった。後日、郡山時代に私的な用事で会っていたことに気づいた。勝手な思い込みだが、円谷さんが導いてくれたと思っている。

女性にとつて正式な取材は初めて。昔、某新聞二社が玄関先で立ち話をした程度で、女性には「取材とは思わなかった」と言う。私には思いの丈を二時間以上語った。手土産のお返しだろうか、帰りに手作りの甘い梅漬けを頂いた。「円谷さんこそ食べたかっただろうな」と切なくなったことを覚えていた。仄聞だが、その後、この女性は取材には応じていないようだ。



等身大看板の
円谷さんと並ぶ筆者



大会前夜、君原さん（左）と懇親を深める筆者

マラソンは前回二〇一七年が一〇キロメートル、台風、コロナ禍、取材で五年ぶりとなった今回は五キロメートル。高校まで野球部だったが、その後まともな運動をしたことがない上、右膝は半月板損傷だったが二回とも完走できた。やはり見えない力を感じた。連載の取材では、瀬古利彦現日本陸連副会長は「円谷さんや君原さんのおかげで今のマラソン界がある。ひたむきな姿を若い選手に伝えていく」と語り、五輪前に福島でその通りの場を作ってくれた。地元のスポ少「円谷ランナーズ」出身の相澤晃選手は東京五輪で円谷さんと同じ一万メートル出場を果たした。

半世紀たった今でも、円谷さんは故郷で、同級生の中でアスリートの中で息づき、愛されているのだった。

『戒』とは いましめのこと 大和田 實(實法)



曹洞宗の宗典に『修証義』という道元禪師の名著『正法眼蔵』の中から言葉を選んで編集された経典があります。その第三章が「受戒入位」です。

コロナ禍では多くの方々が尊い命を落とされており、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。参議院議員選挙応援演説中に凶弾に倒れた元首相の訃報がメディアで伝えられた時、頭に浮かんだのは受戒入位にある「三聚浄戒(さんじゅじょうかい)」と「十重禁戒(じゅうじゅうきんがい)」でした。これは、三つの清浄が集まる戒と、十項目の大切で基本的な戒のことです。

三つの清浄が集まる戒とは(撰律儀戒) 一切の悪を為さないという戒め・(撰律儀戒) 一切の善を行おうと心に期すこと・(撰律儀戒) 一切の善

を行おうと心に期すこと・(撰衆生戒) 一切の衆生のために生きることです。また、十項目の大切で基本的な戒とは(不殺生戒) 命あるものを殺さないこと・(不偷盜戒) 盗みをはたらかないこと・(不邪淫戒) よこしまな欲望にとらわれないこと・(不妄語戒) 嘘をつかないこと・(不酤酒戒) 酒を売り買わないこと・(不説過戒) 他人の過ちを責めないこと・(不自讃毀佗戒) 自分をほめ、他人をけなさないこと・(不けん法財戒) 物や心を施すことを惜しまないこと・(不しんい戒) 怒りにかかれて我を忘れないこと・(不謗三宝戒) 三宝をそしらないことです。

六十歳で出家得度してから二十年弱の私は、いまだにこれらの戒の実践にはほど遠い生臭坊主です。我が国の元宰相とは言え自我があり、心は大衆(国民)に非ずだったのかもいれませぬ。(個人の见解ですので異論・反論の向きは何卒、容赦お願いします。)

落語も司会も お任せあれ!

桂やまと

落語家の桂やまとです。白

門文京に入れて頂いて二十年、いまだに一番の若手でございます。会員の皆さんにマスコットのようにならなうございました。ありがたい限りです。

さてコロナの影響は落語界もかなりのもので、二年前は会場が使えない状況が続きましたが、今年はやつとまた軌道に乗ってきた感じがします。私もこの秋はたつたひと月の間に岐阜県の可児、長崎県の新上五島、長野県の松本、そしてオホーツク海に面した北海道の小清水町と、全国各地を落語会で渡り歩く日々です。

また十月には新宿白門倶楽部二十周年記念パーティーで余興の司会を勤めさせていただきました。河合学長や大村理事長が目の前にいらつしやいました。その中大を代表する先生方のお名前を織り込んだ小唄を披露して会場が一気に盛り上がりました。そのまま勢いに乗ってクイズ大会も

大盛況。こんな感じで司会のことでも桂やまとにぜひお任せください。どうぞよろしくお願いたします!

コーラス

楽しんでます!

神立 修司

我が町のコーラスグループが誕生し十年になります。月二回の練習で、シニアの祭典、福祉施設慰問、保育園児の七夕会など五十回近く練習の成果を発表してきました。

ここ三年はコロナ禍で練習ができないだけでなく、発表の機会も途絶えました。こうした中、横浜市で三年に一度の「音楽祭」の開催計画があり、シニア枠で出演出来ることになりました。音楽祭は九月半ばから十一月にかけて、みなとみらいを始め市内十数か所の会場でプロから私共のような素人までオールジャンルの「街に広がる音プロジェクト」です。

音楽祭出演という目標が定まると練習にスイッチが入りました。コーラスだけでなくダンスをつけた曲も取り入れることにしました。「上を向いて歩こう」を歌いながら踊



横浜音楽祭2022

ります。歌いながらのステップはシニア、特に男性には結構難しく右足を出す時について右手が揃って前に出てしまいます。普段、歩いている時にはこんなことは絶対ないのに、先生から「間違えたほうが、正そうと脳を働かせるから良い!」との励ましをしぶしぶ納得し練習に励みました。久々の発表はマスク無し、とても高揚しました。本番では「にじ」の歌い終わりに楽譜ファイルに収めた七色を繋げ虹のアーチを描いたり、観覧者にも着席のままダンスに参加していただくなど、先生多彩な演出で全七曲、二十五分にわたるステージに大きな拍手をいただきました。

私達のコーラスグループ名は「コールカルミア」です。カルミアは別名「アメリカ石楠花」、五月に咲き誇ります。花言葉は「大きな希望」、「爽やかな笑顔」です。私はふるさと文京の地を離れ半世紀、間もなく傘寿を迎えます。元気に活動できることに感謝しつつ、「希望をもって爽やかに」生きたいと思えます。

九月定例議会本会議 一般質問登壇のご報告

吉村 美紀
(文京区議会議員)



九月定例議会本会議一般質問にて、本学と文京区との連携について、下記のとおり、質問しました。今後も引き続き、中央大学の文京区展開に尽力してまいります。

なお、私事ですが、令和四年十月に渡米し米国ジョージワシントン大学エリオット国際関係大学院 日米リーダー

シッププログラムを修了しました。この経験を今後活かしてまいります。

質問① 茗荷谷キャンパスにて、区民が参加することのできる記念講座の開催、中央大学法曹会と区が共催の形で行う無料相談会の実施等、法学部の特色を活かした区民向けの講座等の実施をしていただきたい。

答弁① 茗荷谷キャンパスの開設を契機に、区民向けの講座等、議員ご提案の事業も含めて、今後、協議します。

質問② 茗荷谷キャンパス内には区民が使えるスペースも存在しているが、区として、今後、区民が使えるスペースを活用して中央大学とどのような連携を図っていく予定か。

答弁② 大塚地域活動センター内オープンスペースは、現在、中央大学のほか、周辺の大学や企業等とも連携した定期的な協働事業の実施について、検討を進めています。

大学施設の一部の区民利用等のあり方について、大学と協議を行っております。

質問③ 理工学部は、起業家を育てる教育であるアントレプレナーシップ、そして、ベンチャー支援の取組みについ

て始動しています。これらの取組みにつき区と連携を図れるのではないかと。

答弁③ 本年度の創業入門サロンにおいて、理工学部でアントレプレナーシップ講座を担当している特任教授の登壇を予定しており、これを契機として、アントレプレナーシップ教育や、ベンチャー支援の分野での更なる連携の可能性について、検討を進めてまいります。

「老人の海釣り」と、実家そばの松しん倉庫隅の「猫の額農園」でじゃがいも・かぼちゃ・なす・スイカ・トウモロコシ等の欲張り農園主となる。

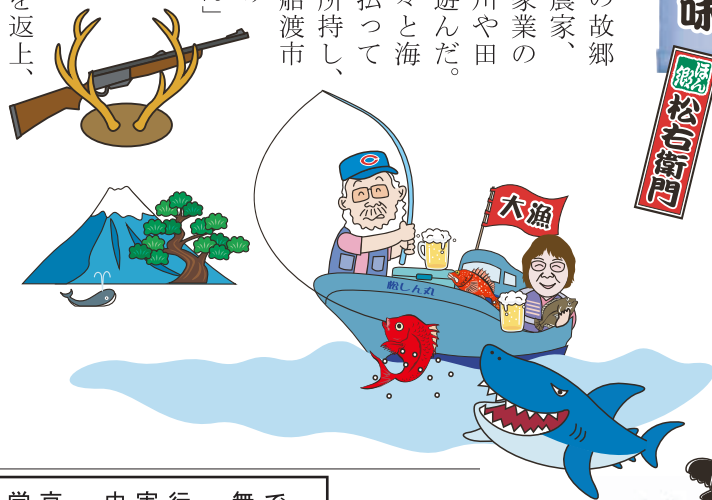
ある朝トウモロコシの収穫に赴き唾然呆然、食べ時のトウモロコシがめちゃくちゃに食い荒らされていた。聞けば外来獣「ハクビシン」の仕業との事…。松右衛門には記憶外だが、その昔大陸外来の「白美人」を求めて新宿・銀座界隈に出かけたような!? 記憶が曖昧ですが…。

本郷の遊び人 松右衛門の趣味

松右衛門(松沼 茂)の故郷は茨城県古河市郊外の農家、高校まではすくすくと家業の稲を育て奉りつつ、小川や田んぼで鮒やドジョウと遊んだ。

大学を出て後は、細々と海釣りをしつつ、大枚を払って散弾銃とライフル銃を所持し、友人の誘いで岩手県大船渡市の山々で大鹿を追っかけ大鹿獲りの「まっつあん」と呼ばれる程々腕前の「鹿ハンター」だった

が、「東日本大震災」で地元仲間が津波に消えたのをきっかけに銃を返上、



白門文京は中央大学の卒業生であれば、文京区に職や住の無に係らず入会を歓迎致します。会費は年会費・三千円。会の行事は概ね数千円から七千円の実費で行われますが、参加は自由です。
入会希望者は事務局・又は文京会員に「氏名・住所・電話・学部年度卒」を連絡下さい。

白門文京 会員募集!!



中央大学スポーツ短信！^{II} そのII

硬式野球部も是非応援ください！ 硬式野球部長 樫山和男



今年も学員にとって待ち遠しい、お正月の箱根駅伝が近づいてまいりました。中央大学は今年の箱根駅伝では見事六位入賞を果たしシード権を十年ぶりに獲得し、新チームになってからも十月の出雲駅伝は三位入賞、十一月の全日本大学駅伝も七位と乗年のシード権も獲得し、お正月の箱根駅伝では今年以上の上位入賞も現実味を帯びています。

そんな中本稿では、駅伝と並びマスコミの注目を集めている硬式野球部についてご紹介させていただきます。まず、私事ですが、昨年度より、硬式野球部の部長を福原紀彦前学長から引き継ぎました。中央大学硬式野球部は、一部から四部まである東都大学野球

リーグに所属していますが、その前身である五大学リーグ（中央のほか日大、専修、國學院、東京農大）から所属しており、老舗中の老舗の名門です。プロ野球選手も多数輩出しており、ジャイアンツの阿部コーチや亀井コーチ、大リーグで活躍中の沢村選手、最近では横浜ベイスターズの四番バッターの牧選手、来年度盗塁王が期待される北海道日本ハムファイターズの五十幡選手などがいます。また、今年の十月のドラフト会議では、森下翔太君（写真）が阪神タイガースから一位指名、キャプテンの北村恵吾君が東京ヤクルトスワローズから五位指名を受けました。

今年のチームの戦績ですが、春のリーグ戦では勝ち点二を挙げたものの、投打がかみ合わず最下位になりましたが、二部優勝校の東洋大との入替戦では一勝一敗となった三戦目で劇的なサヨナラ勝ちで一部残留を決めました。一方、秋のリーグ戦では投打がかみ合い、勝ち点四を挙げて優勝した国学院と勝ち点で並びま

したが、勝率の差で二位となり三年ぶりの優勝は来年度に持ち越しとなりました。今年は森下君、北村君を中心とした打撃のチームでしたが、来年は四年生ピッチャーを軸とした投手力のチームになると思います。その中心は、秋のリーグで投手のベストナインに選ばれた来年のドラフト候補である西館勇陽君です。

是非、神宮球場に足をお運びいただき、熱い応援とご支援をお願いする次第です。



最終戦でホームラン（通算9号）を打った森下選手と

必勝



中央大学硬式野球部

箱根駅伝応援歌



広重の浮世絵で巡る箱根駅伝

箱根駅伝と言えば中央大学：中央大学と言えば箱根駅伝：優勝十五回／誰もが認める絶対王者でしたが、平成八年の優勝を最後に下降線をたどり、最近シード落ちと、悔しい箱根の激走、十区途中まで三位と「王者復活近し」を思わせる今年の箱根駅伝でした。

頑張れ中央大学！



赤軍(東京大学)対白軍(中央大学)
六法十四般台戦近心



江戸摩天楼
(東京スカイツリー)
から江戸の街を望む



茗荷谷キャンパス



市久谷田町キャンパス



多摩キャンパス



駿河台キャンパス



小石川キャンパス



後樂園キャンパス

「六法十四般」
憲法・民法・刑法・行政法・
商法・刑事訴訟法・民事訴訟
法・倒産法・租税法・知的財
産法・労働法・環境法・国際
関連法(公法系) 国際関連法
(私法系)

 <p>株式会社 大創産業 国内 3,278 店舗 海外 267 国 1,992 店舗 / 年商 4,548 億</p> <p>〒739-8501 広島県東広島市西条吉行東一、四、十四 電話 〇八二(四二〇)〇一〇三 FAX 〇八二(四二二)二七四〇</p> <p>ファウンダー 矢野博丈</p>	<p>〒170-0002 東京都豊島区巣鴨一―二―二三 電話 〇三(五九八一)九四八二番</p> <p>倉田金三郎</p>	<p>〒171-0022 東京都豊島区南池袋二―一―一六 電話 〇三(五九九六)一九三二 www.ikueigakuen.ac.jp</p> <p>学校法人 中央育英学園 学校法人 東京育英学園</p> <p>理事長・学園長 野口 昇兵</p>	<p>駒沢大学名誉教授 武蔵野学院大学名誉学長</p> <p>白門文京 名誉会長 大久保 治男</p> <p>本宅 彦根城内井伊直弼学園所埋木舎 (国特別史跡) 自宅 〒112-0011 東京都文京区千石二―一―六一三 TEL 〇三(三九九二)八〇四四</p>
<p>司法書士 染野郁郎</p> <p>〒112-0004 東京都文京区後楽2-21-20 TEL 03-5805-1591 FAX 03-5805-1592</p>	<p>東京都知事免許(14)第一八九三七号 公益社団法人 東京都宅地建物取引業協会会員</p> <p>株式会社 駒込不動産 代表取締役 奥野光績</p> <p>本社 〒113-0021 東京都文京区本駒込二丁目一番八号 支店 〒170-0003 東京都豊島区駒込二丁目十五番八号 TEL 〇三(三九九一)八八四七代 FAX 〇三(三九九一)六一四八 E-mail: matsuda@tkdaitne.jp</p>	<p>相談役 土屋頼子</p> <p>音羽印刷株式会社</p> <p>本社 〒113-0033 東京都文京区本郷一―三〇―八 TEL 〇三(五六八九)五五二〇 (中央大学学員日華友好会副会長)</p>	<p>宮崎法律事務所</p> <p>弁護士 宮崎治子</p> <p>〒113-0033 東京都文京区本郷4・12・16 トーア文京マンション TEL 03(3830)7024 FAX 03(3830)7025</p>
<p>土地家屋調査士</p> <p>平 星児</p> <p>〒113-0033 東京都文京区本郷1-15-2 三澤第一ビル301</p> <p>TEL: 03-6754-2241 FAX: 050-3588-1342 MOBILE: 090-6110-3793 MAIL: info@sage-tyler.com</p>	<p>〒114-0001 東京都北区東十条四―五―一四 キヤピタルライフ東十条一〇四号室 TEL 〇三(三九九一)八八四七代 FAX 〇三(三九九一)六一四八 E-mail: matsuda@tkdaitne.jp</p> <p>税理士 松田 茂</p> <p>松田茂税理士事務所 経営相談・経理相談 税務相談・税務申告</p>	<p>〒160-0004 東京都新宿区四谷一―七―一八 松山ビル三階 電話 〇三(五三二二)七二七二(代) FAX 〇三(五三二二)七二二八</p> <p>弁護士 大野雅樹</p> <p>四谷タウン総合法律事務所</p>	<p>株式会社 ディスカバリー</p> <p>代表取締役 島崎 修</p> <p>〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町1-3-4 TEL (03) 3295-3060 FAX (03) 3295-3589 E-mail: eagle@wdiscovery.com</p>
<p>海釣り&週末菜園</p> <p>松沼 茂</p> <p>〒113-0024 東京都文京区西目黒一―五―十九 電話 〇三(三三二二)七〇五九番 FAX 〇三(三三二二)〇五八三番 携帯 〇九〇(六三二四)六九九七番 E-mail: shigeru@matsu-shin.jp</p>	<p>中央大学42白門会副会長 指一本で音楽を(ボランテア演奏に行きます) 中大関係者にこの技術を広めたい!</p> <p>指笛演奏者 村山 壮人</p> <p>〒352-0032 埼玉県新座市新堀二―八―二〇 電話 〇九〇(二二〇八)八二八〇 E-mail: muryama@yamane-dn.com</p>	<p>長野県人会連合会副会長</p> <p>税理士 赤池三男</p> <p>走れ 獅子の如く (日本作詩家協会員)</p> <p>〒164-0002 東京都中野区上高田一―十四―十 FAX 〇三(六二七九)三〇〇三 携帯 〇九〇(八五九二)一三七七八 E-mail: akikie3203@docomo.ne.jp メール 0013203@nifty.com</p>	<p>落語会のご用命承り口。</p> <p></p> <p>落語家 三代目 桂やまと info@yamato3rd.com 電話/FAX 03-6755-8815 〒116-0011 東京都荒川区西尾 4-31-5 最新情報は公式サイト、Facebook、Twitterで! 【「桂やまと」で検索】</p>
<p>編集後記</p>	<p>編集室に「コロナウィルス」なる外来菌が侵入して早や3年、名を変え品を変えつつまだ居座り続けているが、無視して忘年会を企画した。なお、年が明ければ期待の「箱根駅伝」が、春には文京区に茗荷谷キャンパス・小石川キャンパスが、また駿河台の地に新キャンパスがオープンする。頑張ろう 中央大学! (自称文京白翁の松)</p>		